

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
千葉ビューティー&ブライダル専門学校	平成21年1月22日	高橋 一博	〒260-0014 千葉県千葉市中央区本千葉町8-16 (電話) 043-202-3571
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	鳥居 敏	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-6151
学校の教育・人材養成の目的			
本校は、学校教育法に基づき、美容師・ビューティーアドバイザーとして従事しようとする者に必要な知識、技能を教授し、明日の業界を担う人材を養成することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
トータルビューティー科	2年	80人	160人
ブライダルプロデュース科	2年	40人	80人
美容科	2年	64人	128人
ヘアメイク科	2年	32人	64人
美容研究科	1年	32人	32人

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
<p>本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。 卒業要件単位数は、31単位に当該学科の修業年限相当数を乗じた単位数以上とする。 尚、美容科・ヘアメイク科においては、67単位以上とする。</p>	
トータルビューティー科	主体性・多様性・協働性を身につけ、様々な美容現場で活躍する人材
ブライダルプロデュース科	<p>ウェディング・ブライダルのプロとして、婚礼・花嫁の美に関わるサポートを通し、新郎新婦及びお二人に関わる全ての方に、より良い「節目」を迎えてもらう為のサービス（おもてなし力）を提供できる人材</p> <p>I. 即戦力となる人材 （接客力、企画力、成約力、提案力、おもてなし力） II. 婚礼に関する専門知識や接客技術を身につけた人材 III. 人の幸せを自分の幸せ以上に捉えることができる人材 IV. 自ら考え動ける人材</p>
美容科	美容師国家資格を取得し、美容技術を通して社会で活躍する人材
ヘアメイク科	美容師国家資格を取得し、ヘアメイク技術を通して社会で活躍する人材
美容研究科	美容師国家資格を取得し、美容技術を通して社会で活躍する人材

<取得可能な資格について>

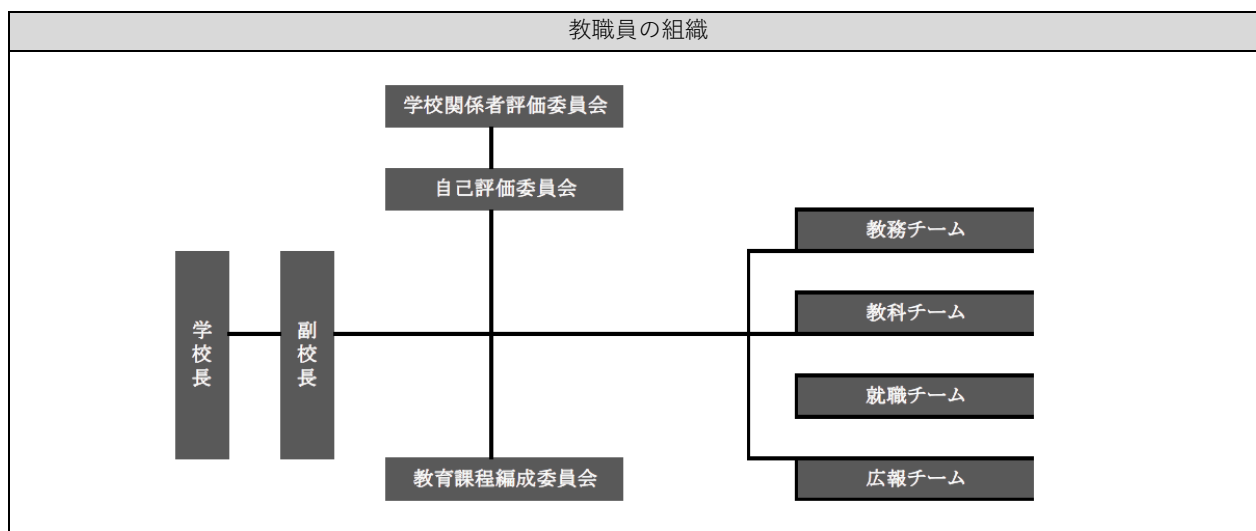
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/chiba-beauty/jobdata/skill_introduction.shtml
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/chiba-beauty/jobdata/jobdata.shtml
------	---

③教職員

専任教員	18人
兼任教員	20人
事務職員	4人



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
岡崎 由佳	エステ	日本エステティック協会認定指導講師、AEA認定講師 他
齊藤 実保	ネイル	JNA常任本部認定講師資格、JNA認定衛生管理指導員 他
古屋 有紀	メイク	色彩検定1級、資生堂ビューティーサルーン八芳園店 メイク担当 他
野中 菜美	ブライダル	株式会社帝国ホテル エンタープライズ ブライダルコーディネーター 他
今村 文美	美容	美容師国家資格

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/chiba-beauty/couse/practice/
実習実技への取組	<p>カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。</p> <p><トータルビューティー科・ブライダルプロデュース科・美容科 現場実習> 約2週間の現場実習を行う。美容業界についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。終了後には振り返りを実施し評価に基づいたフィードバックを行うものとする。</p>

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/chiba-beauty/schoolguide/year.shtml
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。 出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。 また、希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/pdf/chiba-beauty/guideline_2024/guideline_01.pdf
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/chiba-beauty/guidelines/

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---